

# 庁議の概要

開催日 平成 25 年 2 月 12 日（火）

## ◎項 目

- 1 4月の広報計画について【総務部】
- 2 新たな木材需要の拡大について【林業振興・環境部】
- 3 政策提言の政府予算への反映状況について【東京事務所】
- 4 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

## ◎内容

### 1 4月の広報計画について【総務部】

総務部から、4月の広報計画（案）について説明を行った。

#### 【概要】

- ・平成 25 年度の 1－四半期（4月～6月）は、5つの重点政策を中心に広報していく。
  - ①産業振興計画
  - ②日本一の健康長寿県づくり
  - ③南海トラフ巨大地震対策
  - ④教育振興基本計画・重点プラン
  - ⑤中山間対策
- ・年間の広報計画をベースに、月ごとの広報テーマ、広報媒体を決めて、タイムリーな広報を行う。
- ・特に、年度当初は、計画改定の内容や新規施策を中心に広報をする。
- ・4月の主な広報内容
  - さんSUN高知：地域が主体となった観光振興、教育改革、健康長寿県構想
  - 新聞広告：産業振興計画、土佐MBAの参加者募集
  - おはようこうち：平成 25 年度運営方針、健康長寿県構想、産業振興計画、リョーマの休日
  - ラジオ番組：平成 25 年度運営方針、産業振興計画、健康長寿県構想、リョーマの休日、南海地震対策
  - 県民ニュース：産業振興計画、健康長寿県構想

### 2 新たな木材需要の拡大について【林業振興・環境部】

林業振興・環境部から、新たな木材需要の拡大について説明を行った。

#### 【概要】

- 木材を大量に使うことの出来る新たな需要先の開拓として、CLTを用いた建築物の普及を目指していきたい。
  - ◇CLTとは：ヨーロッパで開発された新しい木質材料「クロス・ラミネイティド・ティンバー」。板を直交して積層接着した大型の面材料（厚いパネル）。ヨーロッパでは、6～8階建のマンション、中、大規模の商業施設や公共施設、一般住宅まで様々な建築物が建てられている。

◇CLTの優位性

- ・建築物あたりの木材使用量が多く、B材の活用が可能である
- ・軽くて耐震性に優れている
- ・断熱性に優れており、省エネ面で評価されている
- ・従来の木造に比べて施行がシンプルのため、熟練工が不要
- ・工場でパネルを作るため、工期が短い
- ・建築コストはRC建物と同等程度

○現在、大規模な建築をCLTで行うためのノウハウが日本にない。全国に先立ち、CLT建築のノウハウを高知県で確立するためにも、県有施設での活用検討をお願いする。

(知事)

CLTはB材を活用する。A材(製材)、B材(集成材等)、C材(チップ、木質ボート)活用の一連の体制が確立すれば、高知県は資源大国となる。CLTといえば高知県。CLTを高知県は応援するということで進めて行く。

**3 政策提言の概算要求への反映状況について【東京事務所】**

東京事務所が取りまとめた、政策提言の概算要求への反映状況について説明を行った。

**4 各部署等の今週の動きについて【各部署等】**

総務部が取りまとめた各部署等の今週の動きに関する資料を配布の上、概要説明を行った。